

令和3年度 全国学力・学習状況調査結果及び分析・対策（松江市立佐太小学校）

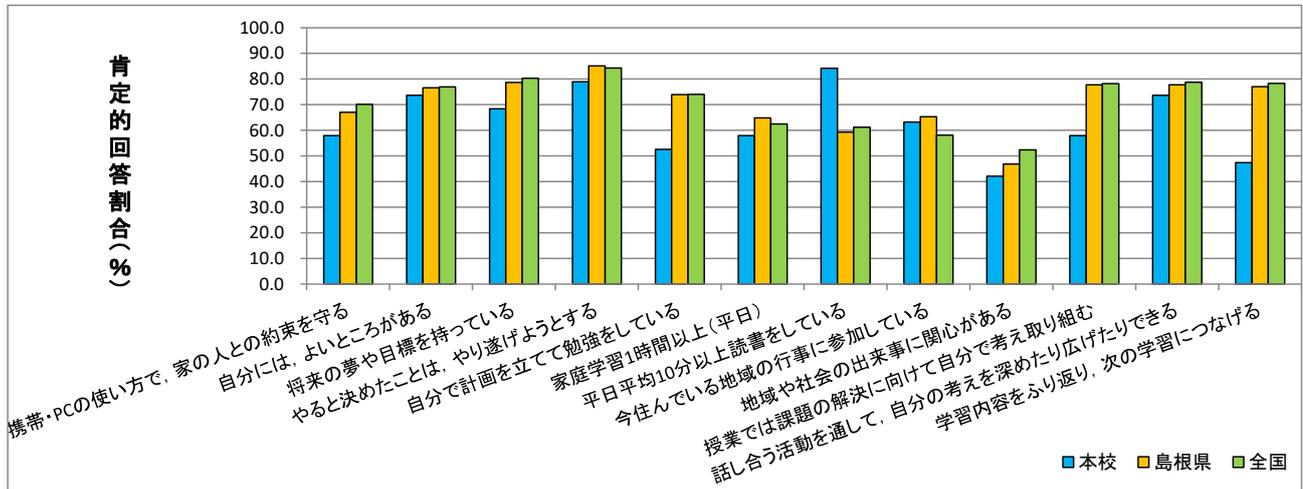
(1)学力調査結果から見られた傾向

	成果と課題(○:成果, ●:課題)	対策
国語	○目的や意図に応じて、理由を明確にしなが、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。 ○漢字を文の中で正しく使うことができる。 ●中心となる語や文を見付けて要約することが苦手。 ●文章と図表を結び付けて必要な情報を見付けることが苦手。	・新聞を活用して、文章を読んで感想、引用、要約等を書く活動に取り組む。 ・資料を読み取り、必要な情報を引用しながら説明する学習に取り組む。
算数	○棒グラフから、項目間の関係を読み取ることができる。 ○速さが一定であることを基に、道のりと時間の関係について考察することができる。 ●図形の面積の求め方について意味を十分に理解していない。 ●場面から数量の関係を捉えて除法の式に表すことが苦手。	・図形の見方を指導する。 ・いろいろな練習問題を通して、何が問われてどう答えるかを考えさせる。 ・毎月のチャレンジテストで計算問題だけでなく文章問題に取り組む、応用力の育成に努める。

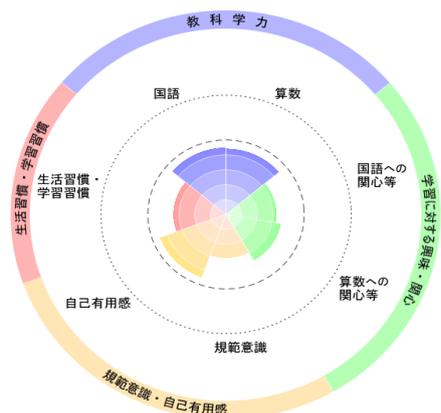
(2)生活意識調査から見られた傾向

	成果と課題(○:成果, ●:課題)	対策
	○自分の思いや考えをきちんと言葉で表すことができる。 ○話し合い活動では、友達の考えを受け止めて自分の考えをしっかりと伝えることができる。 ●学習した内容を生かして、次の学習につなげることができにくい。 ●学習したことを生活の中で活用できないか考えることが少ない。	・国語の授業では、目的に応じて読んだり書いたりする学習活動を工夫する。 ・授業の最後に、学習の振り返りをする時間を設定して学習内容を見直し、次の学習につなげたり、生活の中で活用できる場面を考えたりする。

(3)意識調査(学力との相関が指摘されているものや、教育委員会として注目しているものを挙げています)



(4)学力調査及び生活意識調査から見られた傾向(破線は全国平均)



(5)その他、今後特に力を入れて取り組むこと

- ・ICTの有効な使い方を研修し、授業に生かしていく。
- ・図書館資料を使った授業や読書指導を行う。
- ・児童や保護者に対してメディア接触に関わる啓発をしていく。

【受検者数】 19 名

※欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は、最少の受検者数をもって表示。